



東海道かわさき宿交流館

施設概要

川崎市



はじめに

この「東海道かわさき宿交流館」は、地域の方々の長年の活動を踏まえ、東海道川崎宿の歴史、文化を学び、それを後世に伝え、地域活動・地域交流拠点となることをめざして整備した施設です。川崎宿は、江戸時代に東海道五十三次のひとつとして栄えた宿場で、現在の川崎の街の原点となる重要な歴史的資源ですが、戦災により、多くの資料を焼失し、江戸時代の宿場の面影は、そのほとんどが失われてしまいました。しかしながら、今ここに地元の方々をはじめとする関係者の皆さまの多大なご協力により、川崎宿に残る記憶と記録を掘り起こし、さまざま手法を凝らし、皆さまに楽しみながら川崎宿を伝える施設として「東海道かわさき宿交流館」を設置しました。

皆さまには、この施設にとどまらず、ここで得た情報や知識をもとに、川崎の街歩きへとつなげていただければ幸いです。

東海道かわさき宿交流館

沿革

- 平成 9年 3月 「川崎区区づくり白書」
- 平成 13年 5月 「大川崎宿まつり」が開催される
- 平成 15年 3月 「東海道川崎宿を活かした地域活性化方策検討委員会」が
「東海道川崎宿 2023いきいき作戦」策定
- 平成 16年 4月 「東海道川崎宿を活かした地域活性化推進組織」（通称「東海道川崎宿 2023」）
が発足
- 平成 21年 3月 「東海道川崎宿歴史資料館設立陳情書」（7,957名署名）が市に提出される
- 平成 21年 3月 「東海道川崎宿 2023」が「東海道川崎宿歴史資料館（仮称）整備基本構想」を策定
- 平成 23年 2月 「川崎駅周辺地域における文化資源等を活用したまちづくりの考え方」策定
- 平成 23年 3月 「（仮称）東海道まちづくり文化・交流拠点基本計画」策定
「東海道川崎宿 2023」が「東海道川崎宿 2023いきいき作戦第3巻」策定
- 平成 24年 3月 「仮称本町駐輪場・東海道まちづくり文化交流拠点施設」基本・実施設計
「（仮称）東海道まちづくり文化・交流拠点」展示基本設計
- 平成 24年 5月 展示制作開始
- 平成 24年 6月 「東海道かわさき宿交流館運営準備会」発足（～平成 25年 8月）
- 平成 24年 8月 施設建築工事開始
- 平成 24年 10月 「東海道かわさき宿交流館条例」制定
- 平成 25年 5月 建物竣工
- 平成 25年 6月 川崎駅東口周辺自転車等駐車場第9施設オープン
- 平成 25年 7月 展示設置完了
- 平成 25年 9月 第1期指定管理者による指定管理開始
「東海道かわさき宿交流館運営連絡会」発足
開館記念式典開催
- 平成 25年 10月 「東海道かわさき宿交流館」開館

施設概要

■所在地

〒210-0001
神奈川県川崎市川崎区本町1丁目8番地4
電話:044-280-7321 FAX:044-280-7314

■建物概要

敷地面積 : 655m²
建築面積 : 497m²
延べ床面積 : 1,013m²
各階面積 :

- 1階 199m² ○受付、万年屋風お休み処
- 2階 173m² ○展示室
- 3階 173m² ○展示室
- 4階 468m² ○集会室、談話室

■開館時間・休館日

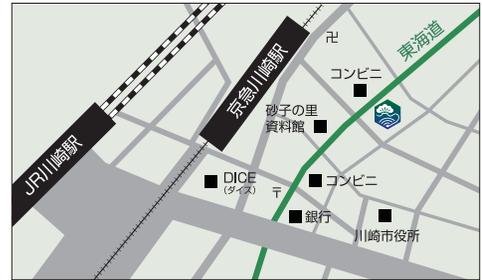
展示室／休憩・交流スペース

開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日
(休日の場合は開館し、その直後の休日でない日)
12月29日～1月3日
入館料 無料(一部企画展を除く)

4階 集会室／談話室

開館時間 9:00～21:00
休館日 12月29日～1月3日
ふれあいネットによる予約・利用料金制です。

■地図



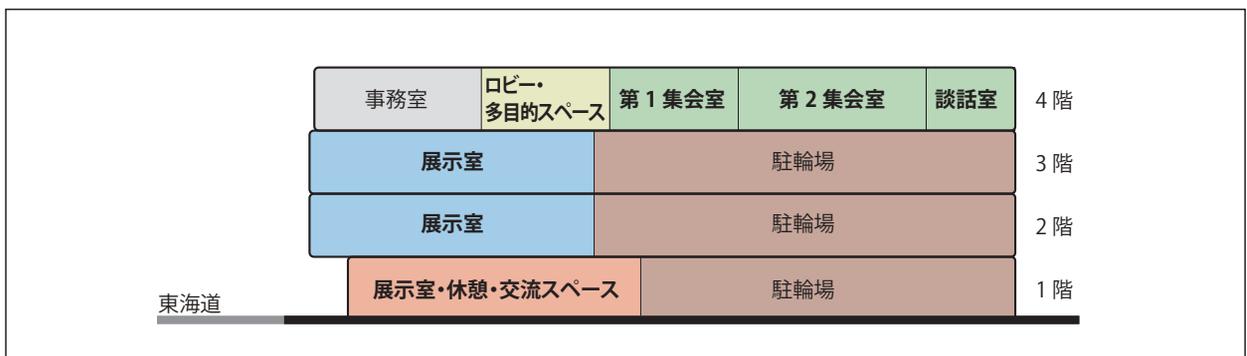
■アクセス

JR川崎駅より徒歩9分
京急川崎駅より徒歩4分

■施設外観

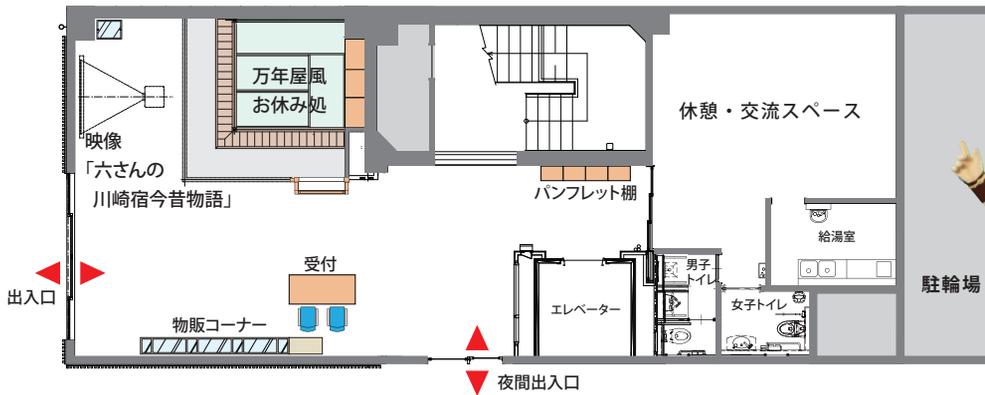


■東海道かわさき宿交流館 各階案内



各階の紹介

1階



1階は、街歩きの途中などに気軽に立ち寄って休んでもらえる場所だ。東海道川崎宿の概要を紹介する映像もあるぞ。

東海道かわさき宿交流館公認キャラクター「六さん」

1階の主な内容

万年屋風お休み処



川崎宿の茶屋「万年屋」を模してつくったお休み処。畳に座って映像を見ていただけます。

映像「六さんの川崎宿今昔物語」



導入映像。東海道五十三次や川崎宿についての概要を簡潔に六さんが解説。まずはこの映像からスタート!

川崎宿・床面絵地図



江戸時代の川崎宿の様子を想定して描いた絵地図です。当時の川崎宿を散策するつもりで歩いてみてください。

物販コーナー

川崎の名物、名産品や川崎宿グッズなどを展示・販売しています。

休憩・交流スペース (飲食可)



休憩コーナー。街歩きの途中での休憩にご利用ください。

川崎宿ものがたりBOX



川崎宿・床面絵地図の両側に並んだものがたりBOXでさまざまな「物語」を、映像や模型、グラフィックなどで紹介します。

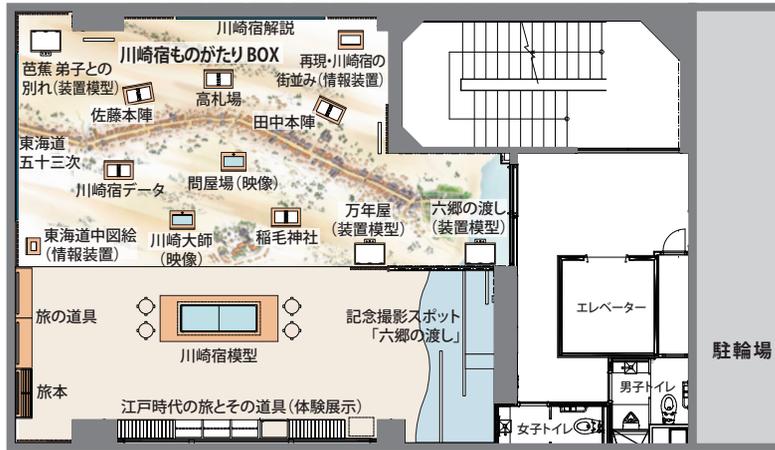
受付・案内

施設内の案内など、お気軽にお声がけください。



おいらが川崎宿を案内している映像、ちゃんと見てくれよ。

2階



2階は、江戸時代の川崎宿を体感できる場所だ。2階の入口(六郷の渡し)を通って中に入ると、江戸時代にタイムスリップだ。川崎宿で起こった、いろんな物語を見て歩いてくれ。



2階の主な内容

再現・川崎宿の街並み



川崎市市民ミュージアム所蔵の模型を小型カメラで撮影し、当時の川崎宿を実際に散策している気分になる臨場感あふれる情報装置です。

川崎宿解説



現代と江戸時代の川崎宿を比較しながら、川崎の街歩きにつながる情報を紹介します。

東海道五十三次



初代歌川広重「東海道五十三次(保永堂版)」の浮世絵を一同に揃え、日本橋・三条大橋を加えた55の地を紹介しています。壁一面に広がる東海道の様子は圧巻です。

旅本



旅の道具



透過映像装置



映像と模型が融合した不思議な装置で六郷の渡し、万年屋、芭蕉の物語など、ここ川崎宿でのエピソードを楽しくお見せします。

映像



解説グラフィック



東海道に沿って歩いていくと、川崎宿の主要な場所(本陣、問屋場、高札場、川崎大師など)に映像や解説グラフィックが置かれ、それぞれその場での解説や物語を伝えます。

記念撮影スポット「六郷の渡し」

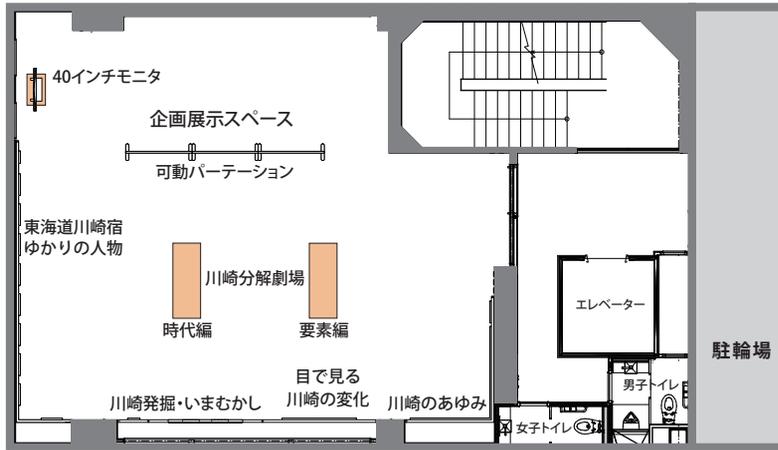


旅人の衣装を着て、浮世絵の世界に入って、記念撮影ができる場所です。



各階の紹介

3階



3階は、江戸時代から現代までの川崎をさまざまな角度から見られる場所だ。いろんなおもしろい仕掛けがあるので、ここに来て川崎のことを調べてみてくれ。

3階の主な内容



川崎分解劇場



“川崎”をさまざまな角度から分解し、紹介します。いろいろな川崎の顔を見つけてください。



東海道川崎宿ゆかりの人物



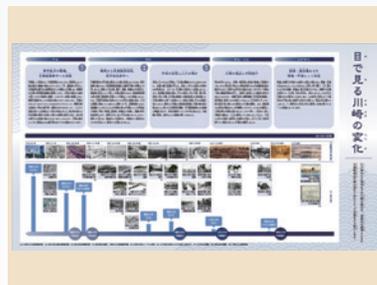
小泉次大夫、田中休愚など、東海道川崎宿ゆかりの人物を紹介します。

川崎発掘・いまむかし



明治から昭和を経て現代に至る市全域の航空写真と地図と情報を重ねた装置。宝探しのようにいろんな場所のいろんな時代を覗いてみてください。

目で見る川崎の変化



江戸時代から現代までの川崎の変化を、各時代の説明とともに川崎駅周辺や7区のスナップ写真などで紹介します。自分の街の昔の様子を探してみてください。

企画展示スペース

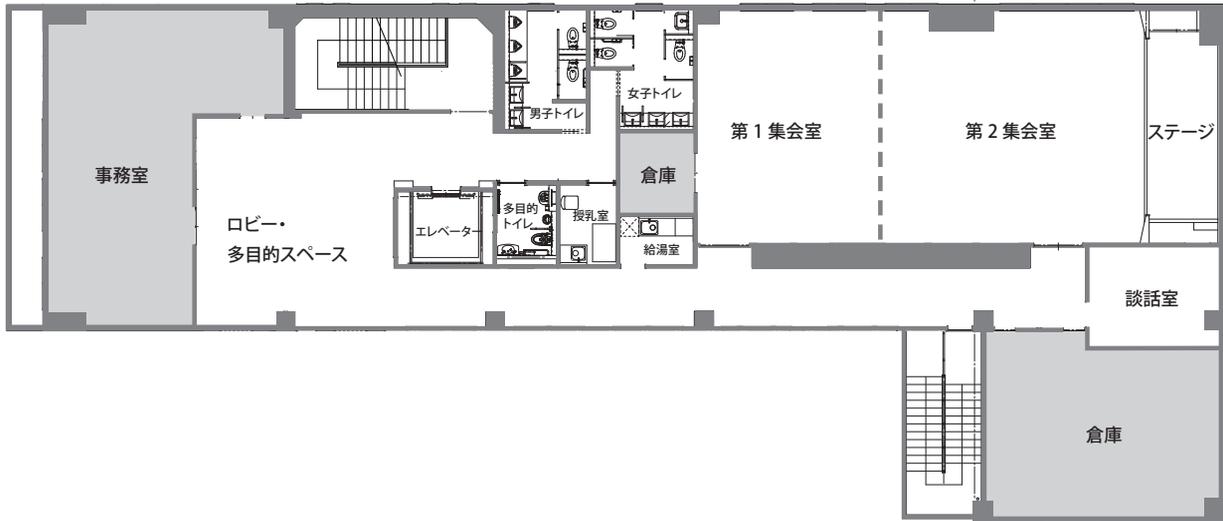


さまざまな企画展が開催されます。



画面にタッチして、航空写真を過去に掘り下げることができます。

4階



4階の主な内容

第1集会室



第2集会室



談話室



集会室は舞台も備えた多目的な空間です。寄席や講演会、地域の会合などさまざまな活動にご活用ください。

集会室・談話室の利用料金

室名	時間	午前	午後	夜間	全日
		9時～12時	1時～5時	5時30分～9時	午前9時～午後9時
第1集会室+ 第2集会室		2,900円	3,900円	5,200円	12,000円
第1集会室		1,200円	1,600円	2,200円	5,000円
第2集会室		1,700円	2,300円	3,000円	7,000円
談話室		300円	500円	700円	1,500円

※土・日・休日は上記の2割増料金になります。
※ふれあいネットにてご予約いただけます。

詳しくお知りになりたい方は、
ホームページをご覧ください。
<http://www.kawasakishuku.jp/>



東海道かわさき宿交流館公認キャラクター
「六さん」



東海道かわさき宿交流館
TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

〒210-0001

神奈川県川崎市川崎区本町1丁目8番地4

電話:044-280-7321 FAX:044-280-7314